

次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

養老孟司『無思想の発見』(ちくま新書、二〇〇五年)より抜粋

問一 著者の見解を要約しなさい。

(一八〇～二二〇字以内。句読点や記号なども一字として数える。アルファベットを書く場合は二文字を一マスに記入する。解答用紙の一マス目から書き始め、段落設定はしない。)

問二 傍線部について、あなた自身はどう考えるか。「私」という日本語の一重性を、具体的な事例を挙げつつ、別のことばでわかりやすく説明しなさい。

(三八〇～四二〇字以内。句読点や記号なども一字として数える。アルファベットを書く場合は二文字を一マスに記入する。解答用紙の一マス目から書き始め、段落設定はしない。)